

# 学校図書館だより

令和3年10月22日



中野区立明和中学校図書館発行



金木犀の優しい香りで秋の訪れを感じ、木々の葉が少しずつ色づき、絵本のページをめくるように秋が深まっています。「読書の秋」到来です。

デジタル化が進む現代ですが、みなさんの成長過程には、本で調べ新しい知識に出合ったり、物語の世界に入っていくことは、とても大事な体験でもあります。また、本を読むことで、気持ちが楽になったり、癒されたという経験はありませんか。今の自分にぴったりの本を探しにきてください。



## おすすめの選書術

### ★再読



小学生の時に読んだ本を再度、読みましょう。ストーリーは、分かっているかもしれませんが、自分の経験や成長によって、感じ方が違ってきます。また、小学生向けに書かれた外国文学の本を読んだのなら、ぜひ、完訳で読んでみましょう。

### ★テーマで読む〈1〉

音楽小説 芸術の秋です。



くちびるに歌を 中田永一/著

小学館 913ナ

長崎県五島列島のある中学校の合唱部で、1年間だけ指導をすることになった柏木先生は、15年後の自分に向けた手紙を書く宿題を課した。

カルテット! 鬼塚忠/著

河出書房新社 913オ

バイオリニストとして将来を有望視されている中学生の開。でも、家族は崩壊寸前だった。ある時、家族でカルテットを組んでコンサートをすることに…。

羊と鋼の森 宮下奈都/著

文藝春秋 913ミ

ピアノの調律師の青年の成長する姿が綴られている。どこかから温かく美しい音楽が聞こえてくるような小説。

吹部! 赤澤竜也/著

飛鳥新社 913ア

やる気のなかった浅川高校吹奏楽部の部員たちは、新しい顧問によって、腕をあげはじめる。元気になれる青春小説。

★テーマで読む〈2〉



中学生が主人公

ABC!曙第二中学校放送部 市川朔久子/著  
講談社 913イ

みさとが所属するのは、廃部寸前の放送部。そこに新しい部員が入部し、放送コンクール地区予選をめざすことになる。

かがみの孤城 辻村深月/著  
ポプラ社 913ツ

部屋に閉じこもっていた安西こころの目の前の鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先で出会った7人と願いを叶えるために、その城の鍵を探す。ファンタジー要素も含まれた物語。

楽園のつくりかた 笹生陽子/著  
角川書店 913サ

優は、家庭の事情で突如、田舎の学校に転校をすることになる。自分の将来プランがめちゃくちゃになる。ここは、地獄か、それとも楽園なのだろうか？

クラスメイツ 森絵都/著  
偕成社 913モ

中学1年生24人のクラスメイトたち一人ひとりを主人公にした24のストーリー。



「あの夏の正解」 早見和真/著 新潮社 783ハ

新型コロナウイルス感染拡大により、2020年の夏の甲子園は中止。かつて、高校球児だった著者が、コロナ禍に直面した愛媛県の済美高校と石川県の星稜高校の球児たち、監督取材したノンフィクションです。野球だけでなく、立場や思いによって、「あの夏の正解」は違うことでしょう。また、何十年か後に、ふり返った時には、この貴重な経験は、意味あるものになっているはずです。ぜひ、読んでほしい一冊です。

今月のおすすめ本



★岩波少年文庫 中学以上のシリーズを展示しています。

「自分で考える力」は、読書によって育ちます。なんのために、本を読むのでしょうか。それは、「自分のため」です。このシリーズには、読み継がれてきた力のある作品がそろっています。